

今回は、「仕事の誤解」という小冊子からです。

**×話すのは難しいが聞くのは簡単だと思うのは誤解だ！**

話すのは難しいが、聞くのは簡単と思っている人がいるが大きな間違いだ。ちゃんと聞くことは、ちゃんと話す以上にエネルギーがいるのである。聞き上手は、聞いてるだけで、話す相手をどんどん自分に引き込み、あなたの人間性を相手に正しく評価してもらえさえる。そんな聞き上手になれるスキルをここで身につけよう！

**※聞いていることを態度と言葉で表現する**

- ①身を乗り出して目を合わす
- ②聞いている表情に変化をもたせる
- ③要所要所で相槌（あいづち）を打つ

**※笑顔のいい人は聞き方がうまい**

笑顔は大きな力をもっている。話し手にとって聞き上手の笑顔は、何にも勝る励みとなり、あなたに対する愛情さえ生まれてくる。それには3つの姿勢が必要である。

- ① 話し手に好意を持つ
- ② 心を開いて相手に向かう
- ③ 相手の話しを共に楽しむ気持ちを持つ

**※相槌（あいづち）の打ち方を工夫する**

黙って聞いてばかりでは、相手は本当に真剣に聞いてくれているか不安になる。要所要所で、声に出して相槌を打つようにしよう！

- ① 同意の相槌  
「なるほど」「そうそう」「たしかに」など
- ② 共感の相槌  
「ヘー」「そうですか」「わかる気がする」など
- ③ 催促する相槌  
「それで」「それから」「ほかにどんなことがあるの」など
- ④ 整理の相槌  
「ポイントはここですね」「こういうことですね」など
- ⑤ 良くない相槌「  
だからどうなの」「分かっているよ」「そうじゃなくて」など

聞いていることを態度と言葉で表現する方法を3つ書いてください

( )

( )

( )